

広報

たまかわ

2016

2

No.594

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

おには
そと!



悪い子は
いねえがー!

悪い鬼さん出ていけー!!

元気いっぱい大きな声で鬼退治! 笑顔でたくさんの福を呼び込みました

泉保育所「豆まき会」より(2月3日)

成人おめでとーございます

平成28年玉川村成人式



謝辞を述べる坂本さん



代表で成人証書を受ける矢吹さん

玉川村主催の平成28年成人式が1月10日、マーヴェラス末広で開催されました。今年成人を迎えたのは、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた男性51名、女性44名の合わせて95名です。

会場内には、鮮やかな振袖や袴、スーツに身を包んだ新成人が集まり、旧友との再会に喜びの声が上っていました。

式では、出席者全員で国歌を斉唱した後、石森春男村長が式辞、大木孝行教育委員長があいさつを述べました。

続いて、新成人者一人ひとり名前が読み上げられ、代表で矢吹祐也さん(北須釜)に、成人証書と記念品が村長から交付されました。

来賓の増子輝彦参議院議員をはじめ、須藤利夫村議会議長、岡部勝良村選挙管理委員会委員長がお祝いのことばを贈り、最後に新成人者を代表して坂本渚さん(川辺)が謝辞を述べました。



須釜中学校卒業生及び東部地区の皆さん

式終了後には、新成人者自らが企画、運営した『20歳の祝賀パーティー』が同会場で行われ、小・中学校の恩師を交えて二十歳の門出を祝いました。



泉中学校卒業生及び西部地区の皆さん



支えてくれた人

矢吹涼華 (小高)

この二十年間、私は半分も陸上に人生を捧げてきました。なので誰よりも迷惑をかけ、たくさん支えていただきました。

私は中学一年の時から高校三年まで福島駅伝の選手として走らせていただきました。石森村長や富岡ケイ子教育長が朝早い中、スタート地点に来てくださり、「頑張れよ」と声をかけてくださいました。村でこんなえらい方々にも私は支えられていたことを思うと本当に私は贅沢者でした。

また、感謝の気持ちでいっぱいです。監督をはじめ、マネージャーや公民館の方達には、たくさんお世話になりました。ありがとうございました。

私には幼なじみがいます。小さい時から学校の登下校はいつも一緒。楽しい時もうれしい時も悲しい時も辛い時も一緒だったと思います。些細なことで喧嘩したこともあります

しかし、次の日には、いつも通り仲良くなっていました。私が泣いて謝りに行ったこともあるそうです。今は、学校は違いますが、目指す場所は同じです。そんな幼なじみが、私の心の支えです。これからも変わらず心の支えてほしいです。

家族には一番支えていただきました。好きなこと、やりたいことをたくさんやらせていただきました。そのたび母には迷惑をかけてばかりでした。私と弟のために一生懸命働いて養ってくれていました。送り迎えや朝ご飯、夕ご飯と一日の生活を全てお世話してくれたのが祖母でした。祖母は心配性で、同じことを何回も言います。それだけ私のことを考えてくれているのだと思います。毎朝起こしに来てくれたり、何でも買ってくれる祖父にはとても甘えていました。

成人になりましたが学生生活があと二年あります。学生のうちに大いに甘えて、二年後は、私が家族みんなを支えたいです。たくさん人の支えがあったからこそ今の私があると思います。これからはそんな人達に恩返しできる大人を目指したいです。



はたちの感想文

■今回、成人を迎えられた皆さんより「はたちの感想文」を寄せていただきましたので、ご紹介します。



二十才の抱負

車田秋穂 (小高)

二十才となり、自身に責任が問われる年齢になりました。

私は現在、看護学校に通っており、日々勉強に励んでいます。看護学校では

実習があり、私は実習を通して多くのことを学びました。

多くの患者さんと関わってきた中で、患者さんの意志を尊重すること、患者さんを手と目で観察すること、次に自分が何をすべきか考えることなどの大切さを学んできました。

そこで私の二十才の抱負として、一つ目に次に何をすべきか考えられる人になることです。誰かに指示されてから動くのではなく、周囲の状況を把握し、今何が必要なのか考えられることで看護師として働いてから患者さんのためや自分のためにも役立つと思ったからです。

また、次に何をすべきか考えられるということは、広い視野を持って周囲を観察できていることにもなるのでそういう面で私に足りない部分があるので、今後、広い視野を持って行動できるようにもなりたいです。

二つ目は、相手を思いやり相手の痛みが分かる人になることです。また、今までお世話になった方々に少しでも恩返しできるような大人になりたいと思います。

ここまで成長できたのは私一人だけの力ではなく今まで関わってきた全ての方々のおかげなので、その気持ちを忘れずに日々精進していきたいです。さらに、患者さんが今かかえている不安や悩みを共有し、少しでもその気持ちを和らげられるよう相手を思いやる気持ちを大切にしながら、勉強の方も頑張っていきたいです。

二十才としての自覚を持ち、これから出会うであろう人々や今まで出会った人々を大切にし、感謝の気持ちを常に持ちながら、今後二十年、三十年と成長していければと思います。



成人を迎えて

円谷千夏 (南須釜)

二十歳という節目の時を迎えるにあたり、今までお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

どんな時でも優しく、厳しく私を支え、育ててくれた両親、いつでもどんな時でも見守ってくれた家族には本当に感謝しています。

小さい頃からめずらしい事、人があまり経験しないような事を習い事などで経験させてもらい、そのおかげで人との関わりを学ぶ事ができ、たくさんの人にも恵まれて育ちました。

小中と共に過ごした仲間や高校で出会った友人、頼れる先輩方、学生時代に迷惑をかけた先生方、今は社会の一員となり職場の方々にも恵まれ学ぶことがたくさんあります。

その他にも大勢の皆さんに支えられ、励まされてきました。

成人を迎えて振り返ると、たくさんの支えがあったからこそ私だと実感します。

これから一人の大人として、責任と丁寧な心配りを忘れずに生活し、お世話になった方々に恩返しできるよう頑張っていきたいと思います。



感謝の気持ちを忘れずに

永林美空 (中)

私は早くはたちになりたいと思っていました。はたちになると成人式で振袖が着られるし、友達にも会えるからです。

逆に社会の一員としての自覚や責任を持たなければいけません。はたちになってからも普通に生活できるのは、家族や周囲の人達のおかげです。感謝の気持ちを持って生活を送りたいと思いました。

私は大切にしていきたいことがあります。それは、家族を大切にしたいです。

父と母には大変お世話になりました。父は優しくしてくれたり、私の面倒を見てくれました。母は私が落ち込んでいる時に励ましてくれたり、私の世話をしてくれました。弟と妹は私のわがままに付き合ってくれたり、遊んでくれました。

私にとって家族はとても大切です。毎日支えてくれた家族のためにも、少しでも恩返しを出来るようにしていきたいです。

高校に入学した頃は、友達もたくさんでき、部活動や勉強など充実した生活を送ることができました。部活動では弓道部に所属していました。武道のスポーツに興味を持っていたことと、集中力をつけたいと思い入部しました。

弓道部では大会で悔しい思いをした時や初めてのにあたった時の喜びは今でも忘れられません。入部した頃は筋トレやランニングがありとても苦しい日々でしたが、三年間続けることができ、良い経験になりました。

高校三年生になると、進路について考えなければいけない時期になりました。私は短期大学へ進学する道を選びました。短期大学では幅広い知識や技術を学ぶことが出来ていました。

これから先、まだまだ未熟な所がありますが、社会の一員として責任感を持ち自立した女性になり、社会に貢献していきたいです。



マイナンバー(個人番号)を利用した申請手続きのお知らせ

平成28年1月から
スタート

平成28年1月から村の手続きでもマイナンバーの記入や提示など番号の利用が始まりました。

税・福祉・医療保険等に関する手続きをする場合は、通知カード等によるマイナンバーの提示と本人確認が必要となりますので、必要書類を持参のうえ手続きしてください。

また、下記以外の手続きでもマイナンバーが必要となる場合がありますので、詳しくは各担当係へお問い合わせください。

なお、通知カード等に記載されている住所や氏名等に変更があった場合は、変更処理が必要ですので、転入、転居、戸籍の届出等の際には通知カード等をご持参ください。

■マイナンバーを利用する主な手続き

暮らし

手続き		問い合わせ先
住 宅 営	村営住宅の入居申請他	地域整備課 管理係 ☎ 57-4626

子育て

手続き		問い合わせ先
届 給 出 付	児童手当の手続き	健康福祉課 社会福祉係 ☎ 57-4623
	児童扶養手当の手続き	

介護・福祉

手続き		問い合わせ先
介 護 保 険	被保険者証の交付申請、再交付申請	健康福祉課 介護保険係 ☎ 37-1024
	負担限度額認定申請、再交付申請	
	介護認定・更新・区分変更申請	
	高額介護サービス費支給申請	
障 が い 者 福 祉	身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳の申請	健康福祉課 社会福祉係 ☎ 57-4623
	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の申請	
	自立支援医療費受給者証の申請	

税金

手続き		問い合わせ先
車 ・ 固 定 資 産 ・ 村 県 民 税 ・ 軽 自 動 車	償却資産申告書	税務課 固定資産係 賦課徴収係 ☎ 57-4622
	固定資産税減免申請	
	軽自動車税減免申請	
	退職所得申告書	

※村県民税申告は、平成28年分(平成29年度)からの申告に適用されます。

医療保険

手続き		問い合わせ先
後 期 高 齢 者 医 療 ・ 保 険	加入、脱退	健康福祉課 国民健康保険係 ☎ 57-4623
	被保険者氏名、住所等の変更申請	
	被保険者証、高齢受給者証、被保険者資格証明書等の再交付申請	
	限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証等の交付・再交付申請	

■マイナンバーの確認と本人確認に必要なもの

税・福祉・医療保険等の手続きをする場合は、以下のものを持参願います。

マイナンバーの確認	本人確認
通知カード 	運転免許証など顔写真付き身分証明書 ※顔写真付き身分証明書が提示できない場合は健康保険証等2点の証明書が必要となります。 
	個人番号カード ※個人番号カードは番号の確認と本人確認ができます

マイナンバーの通知カードを受け取りください

通知カードは、昨年11月下旬から世帯主あてに転送不要の簡易書留により送付しておりますが、世帯主が郵便物の転送手続きをしている場合や配達時に不在で郵便局の保管期限を経過した場合は、役場に返戻されていますので、本人確認書類と印鑑を持参のうえ住民課窓口でお受け取りください。

なお、通知カードの保管期間は3か月程度となりますので、早めの受け取りをお願いします。

また、代理人による受領方法など、受領手続きの詳細は住民課住民係にお問い合わせください。

▶問い合わせ先 住民課住民係 ☎ 57-4624

3月27日(日)
投票日



玉川村 議会議員一般選挙

任期満了に伴いまして、3月27日(日)が投票日となる「玉川村議会議員一般選挙」が行われます。

あなたの投票が未来のまちづくりの大切な一票となりますので、棄権しないで投票しましょう。

◆告示(立候補届出)

3月22日(火)
午前8時30分～午後5時
場所：役場北庁舎 1階会議室

◆選挙当日(3月27日)

各投票区に設置された投票所に、世帯別に郵送される入場券を持って来場してください。

投票できる時間は、午前7時～午後7時までです。

【開票】

午後8時～ 開始予定
場所：玉川村民体育館

◆投票できる方

投票できるのは、次の2つの要件を満たす方です。

- 平成8年3月28日までに生まれた方
- 引き続き3か月以上、玉川村に住民登録がある方(転入者の場合は、平成27年12月21日までに玉川村に転入届をした方)

※ただし、村内に居住の事実がある方に限ります。

◆期日前投票

仕事や旅行、冠婚葬祭などの事情により当日投票できない方は、期日前投票ができます。

郵送される入場券を持参して、期日前投票所にお越しください。

表1 郵便等投票対象者該当一覧表

手帳・保険証	障害の程度・要介護状態	障害名
身体障害者手帳	1級・2級	両下肢・体幹・移動機能障害
身体障害者手帳	1級・3級	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害
身体障害者手帳	1級・2級 3級	免疫・肝臓の障害
戦傷病者手帳	特別項症 第1項症 第2項症	両下肢・体幹の障害
戦傷病者手帳	特別項症 第1項症 第2項症 第3項症	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障害
介護保険被保険者証	要介護5	—

表2 代理記載対象者該当一覧表

区分	障害の程度	障害名
身体障害者手帳	1級	上肢・視覚の障害
戦傷病者手帳	特別項症 第1項症 第2項症	上肢・視覚の障害

なお、入場券の裏面には「期日前投票宣誓書」が印刷されています。期日前投票をする際は、氏名等必要事項をあらかじめ記入のうえお越しください。

【期日前投票】

3月23日(水)～26日(土)
午前8時30分～午後8時
場所：役場北庁舎 1階会議室

◆不在者投票

【病院・施設に入院(入所)中の方】

県が指定する病院や老人ホーム等に入院(入所)中の方は、その施設で不在者投票をすることができます。希望される方は、施設の職員に申し出てください。

【村外に出張・滞在している方】

玉川村の選挙人名簿に登録されている方で、出張等により村外に滞在する方は、不在者投票をすることができます。詳しくは、村選挙管理委員会までお早めにお問い合わせください。

【郵便等による自宅での投票】

身体に一定の障害がある方、または介護保険上の「要介護5」の方は郵便による投票ができます。(※表1・2参照)事前に登録が必要ですので、村選挙管理委員会までお早目にお問い合わせください。

▼問い合わせ先

玉川村選挙管理委員会
☎5714621

ご存知ですか？ 国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。)

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。詳しくは、お近くの市役所または町村役場、年金事務所にお問い合わせください。

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。



●問い合わせ先

郡山年金事務所

☎024-932-3434

住民課国民年金係

☎57-4624

福島空港の運用時間が変わります

福島空港は平成28年3月27日(日)から運用時間が延長となります。

【現在の運用時間】

午前8時30分～午後8時

【3月27日からの運用時間】

午前8時～午後9時

運用時間を延ばすことにより、航空会社のダイヤ編成の自由度が広がり、今までよりも早い時間帯や遅い時間帯に発着時刻を設定することができるようになります。

福島発の時間が早くなり、福島着の時間が遅くなれば、これまでよりも旅先の滞在時間が増えます。

また、乗継利用の際も乗継できる航空便の範囲が広がり、ますます便利になります。

引き続き、福島空港のご利用をお願いいたします。

▼問い合わせ先

福島県空港交流課

☎024-521-1712

福島県空港施設室

☎024-521-1750

福島空港事務所

☎024-7157-1111



吉田浩史さん(右)



草野亀雄さん(右)

「歳末助け合い募金」 ありがとうございました

「歳末助け合い募金」として、草野亀雄さんが「福祉に役立ててください」と日赤福島県支部玉川村分區に、ポトピア玉川の吉田浩史さんが「認定こども園に活用してください」と社会福祉協議会へ、それぞれ善意を寄せられました。皆様のご厚意に感謝いたします。



新年のあいさつをする石森村長

1月4日、玉川村と玉川村商工会の主催による平成28年新春互礼会が、マーヴェラス末広で開かれました。

会場には、議会や村関係機関、村内の企業などから104名の方々が出席し、新年のあいさつや抱負などを語り合いました。また、アトラクションとして、泉オカリナ教室の皆さんによる「オカリナ演奏」が披露され、会場に華を添えました。

新年を祝い 新春互礼会



オカリナの演奏を披露

100歳おめでとうございます

目黒マキさん百歳賀寿贈呈式

1月23日、目黒マキさん(川辺)が満百歳の誕生日を迎えられ、同日に百歳賀寿贈呈式が行われました。

はじめに県中保健福祉事務所五十嵐康子健康福祉部主幹兼副部長から知事賀寿と記念の会津塗木杯が伝達されました。続いて、石森村長から村長賀寿と特別祝金が贈られました。

長寿の秘訣は「規則正しい生活をする事」というマキさん、家族から花束を受け取ると笑顔で「ありがとう」とお礼を述べていました。



家族から花束を受け取る目黒マキさん(右)



統監の通常点検を受ける団員

今年一年の防火を願い

玉川村消防団出初め式

1月10日、たまかわ文化体育館において「平成28年玉川村消防団出初式」が行われました。

式では、消防団員や婦人消防隊員など約250人が参加し、日頃の訓練の成果を発揮して整然と点検動作を行うなど、地域防災力の維持・向上への決意を新たにしました。

また、統監の石森村長をはじめ、団長及び来賓の皆さんからそれぞれ訓示や祝辞があり、地域住民の生命と財産を守る消防団の皆さんに激励の言葉を贈りました。

平成5年3月20日の開港以来、22年9カ月が経つ福島空港で12月19日、1000万人目の利用者を迎え、「福島空港国内線利用者1000万人達成記念セレモニー」が、出発ロビーで行われました。

この幸運を射止めたのは、家族旅行で大阪に向かう吉田有佑くん(7歳・白河市)で、石森村長をはじめ関係者らと「くす玉」を割って達成を祝いました。

吉田くんには旅行券や飛行機の模型などが贈られました。

福島空港国内線利用者 1000万人達成



1000万人目に喜ぶ吉田有佑くん(右から4人目)



子どもたちの安全を守る

文科大臣奨励賞受賞報告

川辺ごぶし隊が、平成27年度文科大臣の学校安全ボランティア活動奨励賞を受賞しました。

子どもたちの登下校の見守り活動を、平成18年の発足以降、毎日継続実施しており、その努力が認められたものです。

12月11日、須藤久一隊長と矢部敏彦事務局長が役場を訪れ、「これから子どもたちの安全を守りたい」と受賞の報告をすると、石森村長が「地区が一体となった活動はすばらしい」と称えました。

なお、12月28日には石川警察署長より感謝状も表彰されました。



受賞報告した須藤さん(右から2人目)と矢部さん(左から2人目)

炎を囲み無病息災を願う

小正月の伝統行事「やっちゃん小屋」

1月9日に山小屋地区、14日には南須釜の南宿地区で、古くから伝わる小正月の伝統行事「やっちゃん小屋」が今年も行われました。

やっちゃん小屋の中では、子どもたちが餅を焼いたり、甘茶などを振るまっていました。

辺りが暗闇に包まれた頃、詰めかけた観衆が見守る中、小屋に火が入れられ赤々と燃え上がると歓声があがり、今年一年の無病息災と五穀豊穡を願っていました。



南須釜・南宿地内の「やっちゃん小屋」

人の尊さを思い

人権作文コンテスト福島県大会

「第35回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会」において、泉中学校の鈴木翔くん(3年)、松川朋生くん(2年)、板橋勇人くん(同)が郡山人権擁護委員協議会奨励賞を受賞。その他、須釜中学校には、法務局郡山支局長・郡山協議会長感謝状が贈呈されました。

表彰状の伝達式が12月16日、村人権擁護委員により各校で行われ、鈴木くんらは「自分の作品が賞をもらえて、うれしいです」と受賞の喜びを話しました。



前列右から鈴木くん、松川くん、板橋くん

福島産・玉川村産食材が大集合

「いただきます。ふくしまさん」事業

12月15日、県教育委員会「いただきます。ふくしまさん」事業による地元産食材で作られた給食が、いずみ幼稚園、玉川第一小学校、泉中学校で実施されました。

この事業は、安全・安心を確認した地場産物を活用し、保護者等へ原発事故による学校給食への不安軽減や児童生徒への食育の推進のため行われています。

当日は、保護者への試食会も行われ、みんなで美味しい地元産給食を味わいました。



大好きな給食を笑顔で食べる玉一小児童ら

ヒートショックにご用心 ～風呂場を暖め温度差を減らしましょう～



冬の寒い時期、入浴など急激な温度変化で起こる「ヒートショック」。熱中症と同様に高齢者の命を危険にさらすもので、日本では年間1万人以上がヒートショックで死亡しています。

ヒートショックが起こりやすいのは浴室です。温泉施設での死亡例も毎年あります。気持ちよく楽しいはずの温泉(入浴)で命を落とさないためにも以下のことに気をつけましょう。

- ❧ 寒い時期は、脱衣所と浴室を十分暖かくしておく。
- ❧ 風呂の温度は38℃～40℃の低めに設定。41℃以上になると浴室事故での死亡者が多くなる傾向にあります。
- ❧ 高齢者や高血圧の人は一番風呂は避ける。一番風呂はまだ浴室が温まっていないので危険です。



クックちゃん文庫から **お知らせ**

★今月の新着オススメ本 【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

人魚の眠る家 東野 圭吾著

娘の小学校受験が終わったら離婚する、そう約束した仮面夫婦の二人。彼等に悲報が届いたのは、面接試験の予行演習の直前、娘がプールで溺れたのだ。病院に駆けつけた二人を待っていたのは残酷な現実、そして医師からは思いもよらない選択を迫られる。過酷な運命に苦悩する母親。その愛と狂気は成就するのか。



君の臍臓をたべたい 住野 よる著

偶然、僕が病院で拾った1冊の文庫本、タイトルは「共病文庫」。それはクラスメイトである山内桜良が綴っていた秘密の日記帳だった。

そこには、彼女の余命が臍臓の病気によりもういくばくもないと書かれていた。「名前のない僕」と「日常のない彼女」が紡ぐ、終わりから始まる物語。衝撃的なタイトルから全ての予想を裏切る結末まで、一気読み必至！



2月22日は「ねこの日」

「ねこの日」って知っていますか？

日本のねこの日実行委員会がペットフード協会と協力して「猫と一緒に暮らせる幸せに感謝し、猫と共にこの喜びをかみしめる記念日を」という趣旨で1987年に制定されました。

猫の鳴き声の「にゃん・にゃん・にゃん」のごろ合わせで2月22日になったそうです。

猫が主人公の絵本を集めて「ねこのえほん」コーナーを設けました。ぜひ読んでみて下さい。



「消防団出初め式」より(1月10日)

お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民課 57-4624
- 須釜支所 57-2061
- 税務課 57-4622
- 会計室 57-4625
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 産業振興課 57-4627
57-4629
- 農業委員会 57-4628
- 地域整備課 57-4626
57-4631
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館 (文化体育館) 57-4632

玉川村消防団新入団員募集のお知らせ

玉川村消防団(車田信彦団長)では、男女問わず消防団員を募集しています。

消防団員は、「自分たちの地域を自分たちで守りたい」という思いのもと、消火活動をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視などを行い、村民の生命と財産を守るために活躍しています。

●入団資格

・年齢18歳以上45歳未満の方で玉川村に居住している方

●入団後の待遇

・消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員として、消防団員報酬が支給されます。
・活動中の怪我などに備え、消防団員福祉共済制度に加入しています。

・5年以上勤続した消防団員には退団時に退職報償金が支給されます。

・活動時に必要な被服等は、貸与いたします。

▼申込み・問い合わせ先

住民課生活安全係
☎57-4624

金融犯罪被害防止等のための出前講座

福島財務事務所では、「なりすまし詐欺」等の金融犯罪被害に巻き込まれないよう、日頃から注意していただきたい内容などを、わかりやすく説明します。講演料は無料ですので、お気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ先

福島財務事務所理財課
☎024-535-0303

多重債務相談窓口の案内

福島財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金問題はさまざまな方法で解決でき

ます。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

▼相談窓口

福島財務事務所理財課
☎024-533-0064

▼受付時間

午前8時30分～午後4時30分
月曜日～金曜日
(祝日、年末年始除く)

お忘れではありませんか? 自動車の登録はお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。
名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。(車検は、有効期間の満了する日の一か月前から受けられます。)

▼問い合わせ先

東北運輸局福島運輸支局
【登録・検査関係】

☎050-5540-2015

白河集古苑 特別企画展 「松平定信とその時代」

白河集古苑では、白河藩主松平定信が福島県内に残した足跡や、定信に見出され県内で活躍した画家たちの作品のほか、定信の時代の福島県南9市町村の当時の様子についても紹介しています。

▼会期

3月6日(日)まで
午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

▼休館日

毎週月曜日

▼入館料

大人320円、小中高生無料

▼会場

白河集古苑

(白河市郭内1-73)

▼問い合わせ先

白河市歴史民俗資料館
☎0248-27-2310



すがま幼稚園「鬼のお面づくり」より(1月28日)



いずみ幼稚園「団子さし」より(1月14日)



明治時代に活躍した軍人の乃木希典氏を祀った神社は、国内に複数あり、ここ玉川村にもあります。
 明治45年に村民グラウンドの東側山中に建立され、当時は戦争に徴兵された人や家族、地域の人たちが、戦勝祈願し出兵されたそとです。
 昨年11月に吉区の皆さんが、神社周辺の環境整備を行いました。今回、整備に携わった矢吹昭夫さん(吉区長)に話を伺いました。



乃木神社(吉)

山中にひっそりと...



矢吹昭夫さん(右)

後世に伝える乃木神社。戦争時代の歴史、当時の情景を感じました。

Q: どのような経緯で整備されたのですか。
 A: 周辺がかなり荒れていました。戦後70年の節目を迎え、国や家族のため戦争に行かれた方々への供養の意味を込めて整備しました。
 Q: 乃木神社は、皆さんご存知でしたか。
 A: 村内に限らず村外遠方から戦争に行かれる方や家族がお参りし、出兵・見送ったと言いつづけてきました。今後皆さんと協力していきたいです。
 Q: 今後どのようにしていきたいですか。
 A: 毎年吉区では、春と秋に周辺の草刈りや木の伐採を行ってきました。今後も皆さんと協力していきたいです。

2016年国内線サマーダイヤ ~大阪(伊丹)路線がますます便利に~

福島空港の運用時間が3月27日から延長されることに伴い、大阪(伊丹)路線が始発便(出発時間)が8時5分、最終便の(到着時間)が20時30分となり、関西方面での滞在時間が拡大するとともに、伊丹空港での乗り継ぎの可能性も広がり、ますます利便性が高まります。

札幌路線については、現行どおり1日1往復の運航が継続されます。

行き先	出発便	到着便
大阪(伊丹)	福島 8:05 → 大阪 9:15	大阪 8:15 → 福島 9:20
	福島 12:35 → 大阪 13:45	大阪 11:00 → 福島 12:05
	福島 17:15 → 大阪 18:25	大阪 15:40 → 福島 16:45
	福島 18:15 → 大阪 19:25	大阪 19:25 → 福島 20:30
札幌(新千歳)	福島 9:55 → 札幌 11:15	札幌 16:15 → 福島 17:30

文芸 literature

さるなし俳句会初句会吟詠

父母の敵を討たむと吹雪く夜に對ふ 仁
 立ち止まるゆとり大事に 初曆 由記
 正月や子等どつと来てどつと去り 真知
 手の温み残りしままの鏡餅 今朝
 蜜柑の香 残りし指で米を研ぐ 公
 狛犬の尻尾まで拭くすす払い 美枝
 木枯しや抑えし裾を持って歩む 仁美

お誕生おめでとうございます

(12月16日～1月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
蒜生	黒田 莉緒 ^{りお}	悠斗
竜崎	緑川 凜汰郎 ^{りんたろう}	剛史
南須釜	本宮 彰文 ^{あきふみ}	智樹



泉保育所「豆まき会」より(2月3日)

おくやみ申し上げます

(12月16日～1月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
小高	石井 源三郎	源三郎
〃	車田 トシエ	邦夫
〃	本田 タケノ	タケノ
〃	岡部 寿子	三治
中	鈴木 ミツエ	豊
〃	鈴木 豊	豊
〃	鈴木 ツルヨ	ツルヨ
〃	高林 浅二	浅吉
岩法寺	石森 正一	正一
〃	石森 ハナ	栄
〃	吉田 トシ	正春
南須釜	大越 富士江	幸久
〃	大越 クラ	吉孝
北須釜	榊 枝金重	金徳
吉	大和田 マサヨ	春良

ふるさと玉川村を応援いただき ありがとうございました

「元気なたまかわ ふるさと応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様からいただいたご寄附は、一度基金に積み立て、お選びいただいた事業の実施に活用させていただきます。

今後とも、ふるさと玉川村を想う多くの皆様の応援を心よりお待ちしております。

『元気なたまかわ ふるさと応援寄附金』

◆寄附の状況 (平成27年12月31日現在)

事業の種類	件数	金額
1 地域の振興に関する事業	611件	14,393,500円
2 教育の振興に関する事業	132件	3,203,501円
3 人材育成・子育て支援に関する事業	342件	7,121,500円
4 住民福祉の向上に関する事業	165件	3,423,500円
合計	1,250件	28,142,001円

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会：12月16日～1月受領分)

川辺	坂本 隆	様
小高	石井 隆士	様
〃	車田 邦夫	様
〃	本田 勝子	様
〃	岡部 三治	様
中	鈴木 義彦	様
〃	鈴木 吉博	様
〃	高林 浅吉	様
岩法寺	石森 誠	様
〃	石森 浅一	様
〃	吉田 正春	様
南須釜	大越 紀幸	様
〃	大越 吉孝	様
北須釜	榊 枝金徳	様
吉	大和田 勝幸	様
〃	森 忠伸	様

2月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,089戸	(- 2戸)
人口	6,803人	(- 9人)
男	3,381人	(- 4人)
女	3,422人	(- 5人)

春の全国火災予防運動実施

3月1日
～7日

～無防備な心に火災が かくれんぼ～

春先は、家庭や職場でストーブ等の暖房器具など、まだまだ火を使用する機会が多く、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。

平成27年の村内の火災発生件数は、建物火災5件、林野火災1件、その他火災2件でした。今後も、村民の皆さんの高い防火意識で火災発生を防ぎましょう。

火の用心7つのポイント

- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- 家の周りに燃えやすいものを置かない
- 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
- ストーブには、燃えやすいものを近づけない
- 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- 風の強いときは、たき火をしない

日	月	火	水	木	金	土
		1 ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	2 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	3 ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体)	4 ●6・7か月児健康相談 (9:30保セ) ●1歳児健康相談 (13:00保セ) ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	
6 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	7 ●いきいき教室 (13:30健た) ●クックちゃん文庫休館日	8 ●すくすくクラブ (10:00 保セ) ●(元)フラダンス教室 (9:30クラブ) ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	9 ●(元)きっすたいいく教室 (15:30村体) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	10 ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体)	11 ●中学校卒業式 ●(元)プール教室 (13:30天吹町温水プール) 燃えるゴミ	12 ●(元)ヨガ教室 (9:45クラブ) ●(元)スポーツサロン (13:00文体他)
13 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	14 ●クックちゃん文庫休館日	15 ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	16 ●3～4か月児健診 (13:30公立若瀬病院) ●(元)きっすたいいく教室 (15:30村体) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	17 ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体)	18 ●幼稚園卒園式 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	
20 春分の日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	21 振替休日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	22 ●(元)フラダンス教室 (9:30クラブ) ●(元)バドミントン (19:00文体) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ	23 ●小学校卒業式 ●小中学校修了式 ●(元)きっすたいいく教室 (15:30村体) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	24 ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体)	25 ●(元)プール教室 (13:30天吹町温水プール) 燃えるゴミ	26 ●保育所修了式 ●(元)ヨガ教室 (9:45クラブ) ●(元)スポーツサロン (13:00文体他)
27 ●日曜窓口開設 (8:30~17:00村役場) (休医)ひらた中央病院 (平田村)	28 ●いきいき教室 (11:00健た) ●クックちゃん文庫休館日	29 ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	30 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	31 ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体) ●クックちゃん文庫休館日	◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。	●休日当番医の診療時間は、午前8:30~午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1

- (休医)・休日当番医
- (元)・元気スポーツクラブ
- 文体・文化体育館
- クラブ・文化体育館クラブハウス
- 保セ・保健センター
- 健た・健康の駅たまかわ
- 村グ・村民グラウンド
- 就改・就業改善センター
- 村体・村民体育館
- 体セ・体育センター



飾り付けを楽しむ園児たち

きれいに飾れたよ
小正月の「団子さし」

いずみ幼稚園の年長組が、小正月の伝統行事「団子さし」飾りを1月14日、福島空港公園エアフロントエリア管理棟で行いました。

季節の行事に親しみを持ってもらおうと県都市公園・緑化協会福島空港公園事務所が実施したもので、参加した園児たちは、手のひらで丸めた白とピンク、緑の団子をみずきの枝に一つひとつ丁寧に刺したほか、小判や米俵を模した飾り付けをして華やかな団子さしを完成させました。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

TAMAKAWA
MOBILE
玉川村モバイルサイト



この広報紙は環境にやさしいインキと再生紙を使用しております。

発行/福島県石川郡玉川村大字小高字中畷9 玉川村役場

編集/総務課

☎(0247)5714621

印刷/南和田印刷(毎月15日発行)